

UV 空気清浄機【シルバー】 取扱説明書

〈目次〉

1. メーカー取扱説明書
2. 返却方法

空気清浄機・加湿器・除湿器レンタル専門店

上州物産 株式会社

〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL : 027-289-6080

FAX : 027-289-6166

緊急連絡先 : 080-5643-7181



空気清浄機・加湿器・除湿器レンタル専門店
ホームページへアクセスする場合はこちらの
QRコードを読み込んでください。



UV パワフルストリーマ空気清浄機

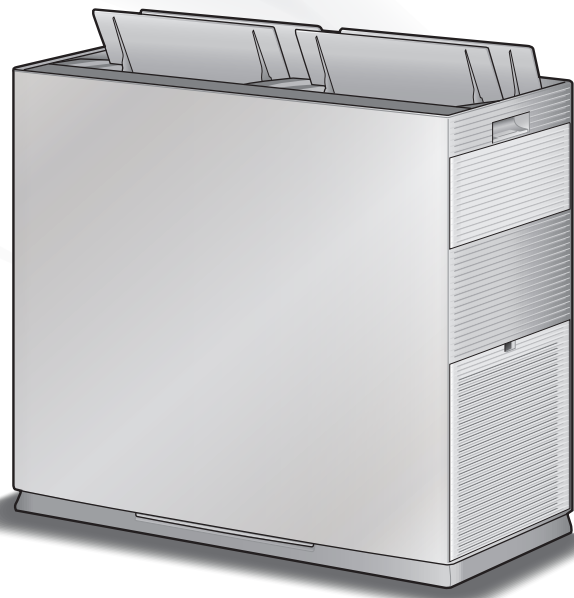
取扱説明書



機種名

エーシービーエフ セット

ACBF15Z-S



お客様サポート



ホームページから以下のサービスがご利用いただけます。

■よくあるご質問 ■お問い合わせ

会員制サイト「CLUB DAIKIN」で
ご愛用者登録をお願いします。

詳しくは裏表紙をご覧ください

- このたびはUVパワフルストリーマ空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- ご使用前に「安全上のご注意」**▶4, 5ページ**を必ずお読みください。
お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。



製造用コードです。
お客様用のコード
ではありません。

特長

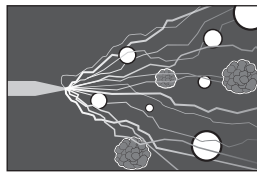
吸い込んで分解する STREAMER ストリーマ 搭載



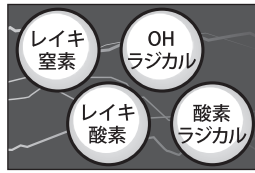
プラズマ放電の一種であるストリーマが、有害化学物質を分解。
その分解力は、およそ100,000℃の熱エネルギーに匹敵します。

●酸化分解力による比較。実際に高温になるわけではありません。

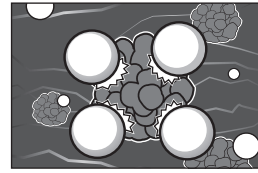
■ストリーマによる分解のしくみ(イメージ図)



ストリーマが
高速電子を放出



空気中の窒素や酸素と
衝突・合体し分解力を持つ
4種の分解素を生成



分解素により
分解力を生み出す

空気の汚れ具合に応じてストリーマの運転を行います。

ストリーマの運転中は「シュー」というストリーマ放電の音がしますが、異常ではありません。

また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。

ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかで、健康に支障はありません。

PM2.5への対応

32m³(約8畳)の密閉空間での効果であり、実使用空間での結果ではありません。

0.1~2.5μmの粒子を99%除去(※)。

- 換気などによる屋外からの新たな粒子の侵入は考慮していません。
- PM2.5とは2.5μm以下の微小粒子状物質の総称です。
- この空気清浄機では0.1μm未満の微小粒子状物質については、除去の確認ができていません。
また、空気中の有害物質のすべてを除去できるものではありません。

(※)試験方法：日本電機工業会規格(JEM1467)

判定基準：0.1~2.5μmの微小粒子状物質を32m³(約8畳)の密閉空間で99%除去する時間が90分以内であること。
32m³(約8畳)の試験空間に換算した値です。

深紫外線(UVC)LED搭載

深紫外線による機内除菌を目的とした2つのUV清浄モード。

自動UV清浄

自動でUV照射を行います。

- 運転「入」にすると自動で本体内部の集塵フィルターにUV照射(約30分*)を行います。
そのまま運転を続けると、UV照射終了から約90分経過するごとにUV照射(約30分*)を繰り返します。

手動UV清浄

手動でUV照射を行います。

UV清浄 を押すとUV照射(約30分*)を行います。

* ご使用時間に応じて、1回あたりの照射時間は最大150分まで延長されます。

も く じ

はじめに

特長	2
安全上のご注意	4
各部の名前と働き	6
運転前の準備	10

運転する

空気清浄運転 (UV清浄)	12
切タイマー運転	13
風量を変える	13
キーロック	13

設定を変える

ホコリ / PM2.5センサーの感度設定	14
ストリーマの出力設定	14
電源運転機能の設定	14
ホコリ量の設定	14
風量自動の風量範囲設定	14

お手入れ

お手入れ早見表	16
集塵フィルターの交換	18
長期間使用しないときは	18
フィルター (別売品) の取付け	19
バイオ抗体フィルター / チタンアパタイトフィルター / 特化型脱臭フィルター	

困ったとき

表示ランプがこんなときは	20
よくあるご質問	21
故障かな?と思ったら	22
保証とアフターサービス	24
別売品	25
仕様	26
お客様ご相談窓口 / ご愛用者登録	裏表紙

必ずお守り
ください

安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。



注意

「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。



「してはいけないこと」を表しています。



「しなければならないこと」を表しています。

火災や感電、
大けがを防ぐために
お守りください。



警告

電源プラグやコードは



禁止

- 運転中に電源プラグを抜かない。**
(発熱による火災や感電の原因)
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。**
(感電の原因)
- コンセントや配線器具の定格を超える
使いかたや交流100V以外で使用しない。**
(タコ足配線などで定格を超えると、
発熱による火災の原因)
- 電源コードを持って抜かない。**
(断線による発熱や発火の原因)
- 破損するようなことはしない。**
 - 傷付ける、加工する、無理に曲げる、
引っ張る、ねじる、束ねる、
重いものを載せるなど。
修理はお買い上げの販売店または
お客様ご相談窓口にご相談ください。
(傷んだまま使用すると、感電やショート、
火災の原因)



必ず実施

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。**
 - 傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは
使用しない。
(差し込みが不完全な場合、感電やショート、
発熱による火災の原因)
- 定期的に電源プラグのホコリを乾いた布で
ふき取る。**
 - 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。
(ホコリがたまり、湿気などで絶縁不良になると
火災の原因)
- お手入れや点検、移動時には必ず
運転を停止し、電源プラグを抜く。**
(感電やけがの原因)



こんな場所では使用しない



禁止

- 床が不安定な場所や高いところ。
(転倒や落下によるけがや故障の原因)
- 油や可燃性ガスなどを使用したり、
漏れるおそれのある場所。
(引火や本体への吸引による発火や発煙、
樹脂の劣化やひび割れによるけがの原因)
- 腐食性ガスや金属製のホコリのある場所。
(引火や本体への吸引による発火や発煙の原因)
- 浴室など、高温や多湿、水のかかる場所。
(漏電による火災や感電の原因)
- 乳幼児の手の届くところ。
(感電やけがの原因)

ご使用時は



禁止

- 塩素系や酸性の洗剤は使用しない。**
(有毒ガスが発生し、健康を害したり、
樹脂の劣化やひび割れによるけがの原因)
- 火のついたタバコや線香などを
近づけない。**
(引火や本体への吸引による発火や
発煙の原因)
- お客様自身で分解や改造、修理はしない。**
(火災や感電、けがの原因)
修理はお買い上げの販売店または
お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。**
(感電やけが、故障などの原因)
- 吹出口や本体に水をかけない。**
(火災や感電の原因)
- 可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤
など)は本体の近くで使用しない。
ベンジンやシンナーで本体をふかない。**
(感電や引火、ひび割れの原因)



警告

異常・故障時にはただちに使用を中止し、電源プラグを抜く



必ず実施

異常・故障例

- スイッチを入れても運転しない場合がある。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体ケースが変形していたり異常に熱い。

● こげ臭いニオイがする。

(異常のまま運転を続けると、故障や感電、発煙、火災などの原因)

お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

UVユニット 深紫外線(UVC)LEDについて

本製品には除菌を目的とした深紫外線(UVC)LEDが搭載されています。次の状態で運転しない。



禁止

■ フィルター固定ユニット、集塵フィルターやその他の部品を取り外したまま運転しない。

■ 本体に損傷がある状態で運転しない。

(深紫外線が漏れ、目や皮膚に害を及ぼす原因)

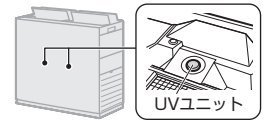
特に光線過敏症の方はごく短時間であっても症状が現れる場合があります。

万一、体調に異常を感じた場合は、医師に相談してください。

■ UVユニットに触らない。

(故障の原因)

■ 運転中に本体内部をのぞき込まない。



UVユニット

注意

漏電やけがを 방지、家財などを守るためにお守りください。

ご使用時は



禁止

■ 乳幼児や身動きできない方(病気やけが)は単独で使用しない。

次のような方がご使用になる場合は、お手数でも安全に責任を負える周りの方が注意してください。

- 乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方、身体の不自由な方
 - 深酒や睡眠薬を飲まれた方
- (感電やけが、体調不良の原因)

■ 吹出口の風が直接あたる場所で燃焼器具を使用しない。

(燃焼器具の不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因)

■ 化粧品などの微粉体を本体の近くで使用しない。

(感電や故障の原因)

■ 発煙タイプの殺虫剤を使用するときは運転しない。

- 殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転する。
- (蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害する原因)



禁止

■ 火災警報器の近くで使用しない。

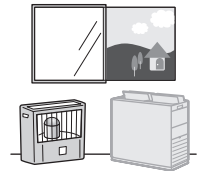
- 火災警報器に吹出しの風があたると火災警報器の反応が遅れたり、反応しない場合があります。



必ず実施

■ 燃焼器具と一緒に使用するときこまめに換気をする。

- 本製品を運転しても、換気の代わりにはなりません。(一酸化炭素中毒の原因)
- 本製品では一酸化炭素を除去することはできません。



■ ペットの近くで使用する場合、ペットが本体に尿をかけたり、電源コードをかじらないよう注意する。(火災や感電、けがの原因)

本体は



禁止

■ 吸込口や吹出口を、洗濯物や布、カーテンなどでふさがない。

(空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因)

■ 消臭剤などのスプレーを吹きかけたり、近くで使用しない。

(故障の原因)

■ 本体の上に乗らない、よしかからない。

(落下や転倒などによるけがの原因)

移動するときは

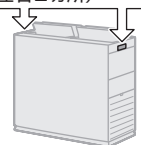


必ず実施

■ 持ち上げて移動するときは、安全のため、取扱いには十分注意する。

- 必ず、2人で本体左右2カ所のとつてを持ち、引きずらないよう持ち上げて運ぶ。(落下によるけが、床を傷付ける原因)

2人でとつてを持つ(左右2カ所)



ストリーマ放電について

微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

- タバコの有害物質(一酸化炭素など)は、除去できません
- 常時発生し続けるニオイ成分(建材臭・ペット臭など)はすべて除去できるわけではありません
- UV清浄で菌をすべて除去できるわけではありません。

GCJ004

各部の名前と働き

操作パネル

音で操作や運転状態をお知らせします。

- 運転開始 …………… ピピッ
- 設定変更 …………… ピッ
- 運転停止 …………… ピー
- フィルターリセット …………… ピッピッ
- 使用できないとき …………… ピッピッピッ
- お知らせ …………… ピーッピーッピーッ

ストリーマランプ(水色)

- ストリーマの運転状態に応じて点灯します。
- ストリーマ放電の「シュー」という音やオゾンのニオイが気になる場合は、ストリーマの出力を「低め」に設定してください。▶14, 15ページ
- ストリーマランプが点滅したら ▶20ページ

ホコリ／PM2.5センサーランプ

ホコリの多さを水色・橙色・赤色の3色の点灯でお知らせします。

- 水色表示の場合は、空気がキレイな状態です。



- ホコリ／PM2.5センサーランプは小さなホコリ(約1.0～2.5μm)と大きなホコリ(約2.5μm以上)を検知します。小さなホコリを検知すると「PM2.5」ランプが、大きなホコリを検知すると「ホコリ」ランプが点灯します。

- 運転を開始して最初の約1分間は空気の汚れに関係なく水色に点灯します。

- ホコリ／PM2.5センサーの反応が悪い場合は、感度を変更してください。▶14, 15ページ

- 「強」など風量が高い場合は、ホコリ／PM2.5センサーの反応が悪くなる場合があります。風量が高く、ホコリ／PM2.5センサーに到達する前にホコリが吸込口から吸い取られるため、異常ではありません。

センサーの性質

検知します
ハウスダスト、タバコ煙、花粉、ダニ、ペットの毛、ディーゼル粉塵
検知することがあります
湯気、油煙

フィルター交換ランプ(橙色)

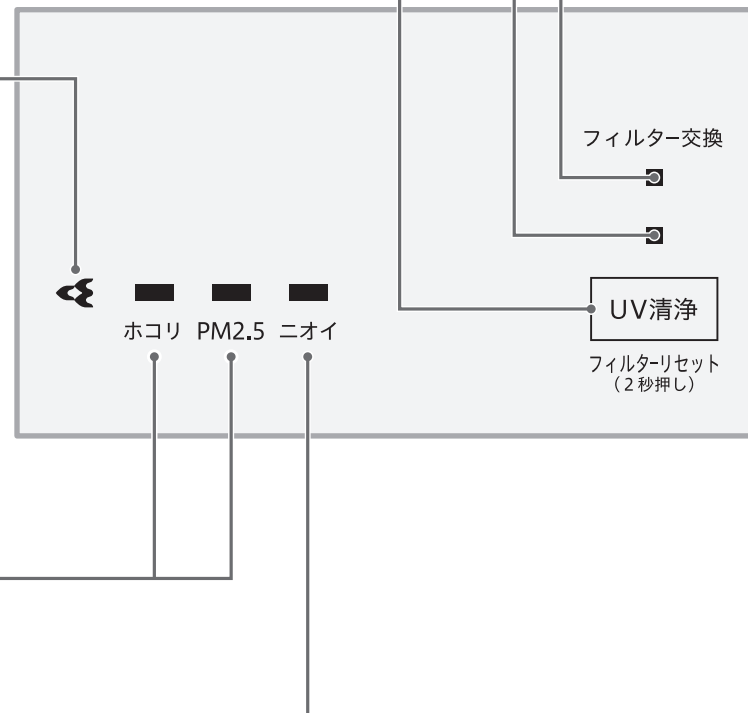
集塵フィルター交換の約1ヵ月前になると点灯し、交換時期になると点滅します。フィルター交換ランプが点滅したら ▶18ページ

UV清浄ランプ(白色)

UV照射中に点灯します。

UV清浄ボタン

UV照射を行います。▶12ページ



ニオイセンサーランプ

ニオイの強さを水色・橙色・赤色の3色の点灯でお知らせします。

- 水色表示の場合は、空気がキレイな状態です。



- 電源プラグを差し込んだ直後に運転した場合、最初の約1分間は水色に点灯します。

- ニオイの強弱が変わらず一定の場合は、ニオイが強い場合でも反応しないことがあります。

- アンモニア以外のペット臭、ニンニク臭など、ニオイの種類によっては、反応しないことがあります。

キーロックランプ(白色)

キーロック設定中に点灯します。点灯中は操作が制限され、ほかのボタンを押しても「ピッピッピッ」と音が鳴り、誤って操作するのを防ぎます。

風量ランプ(白色)

風量設定を4段階(自動・弱・標準・強)で表示します。

切タイマーランプ(白色)

切タイマー運転中に点灯します。

- 電源プラグを抜くと、切タイマー設定が取り消されます。

運転ランプ(水色)

運転時に点灯します。

運転入/切ボタン

押すと運転、もう一度押すと停止します。

風量設定ボタン

好みの風量を選択できます。▶13ページ

切タイマーボタン

押すごとに設定時間が切り換わります。▶13ページ

表示明るさボタン

運転中、押すごとにランプの明るさを、切り換えます。



就寝時などランプの明るさが気になるときにご使用ください。

- 以下のランプは「切」にしても消灯しません。
「運転ランプ、切タイマーランプ、風量ランプ、キーロックランプ、UV清浄ランプ、フィルター交換ランプ」
- 表示ランプの明るさ「暗」「切」設定中に電源プラグを抜くと、設定は「明」に戻ります。
- 電源運転機能「ON」時は電源プラグを抜いても、表示明るさの設定は取り消されません。▶14, 15ページ

■ニオイの感じかたには個人差がありますので、表示が水色に戻ってもニオイを感じる場合があります。

ニオイが気になる場合は、風量を強くして運転してください。

▶13ページ

電源プラグを差し込んでから最初の約1分間をニオイセンサー感度の基準とします。空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを差し込んでください。

センサーの性質

検知します

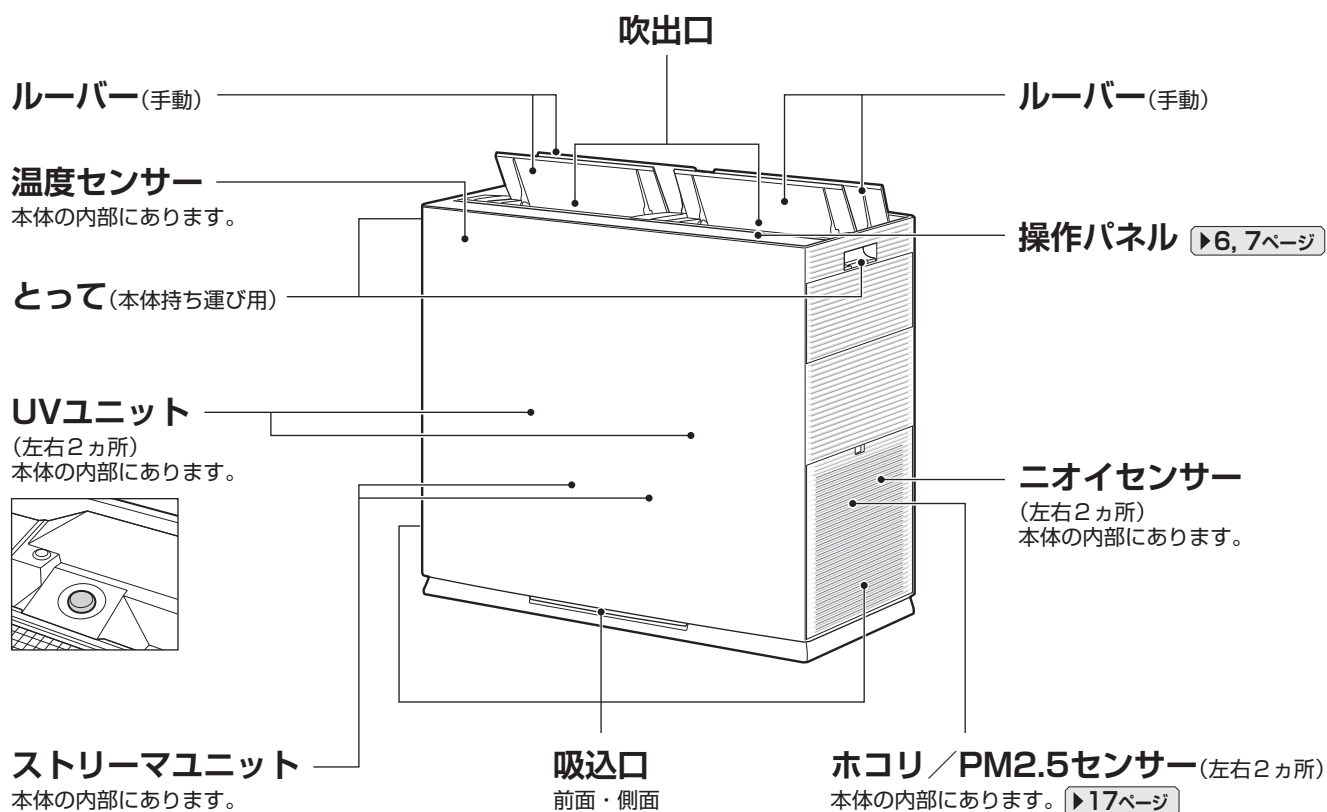
タバコ臭、料理臭、ペット臭、トイレ臭、生ゴミ臭、カビ臭、スプレー類、アルコール

検知することがあります

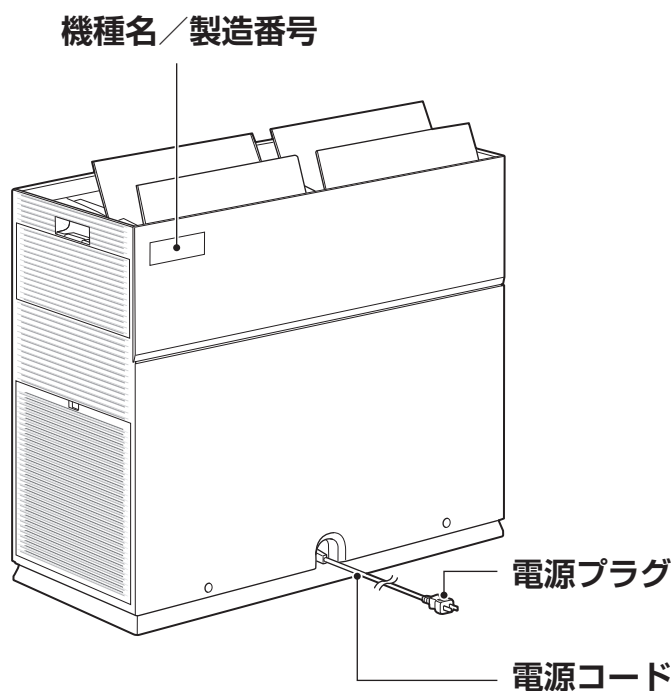
急激な温度・湿度の変化、湯気、油煙、燃焼機器から出るガス

各部の名前と働き

前面



背面

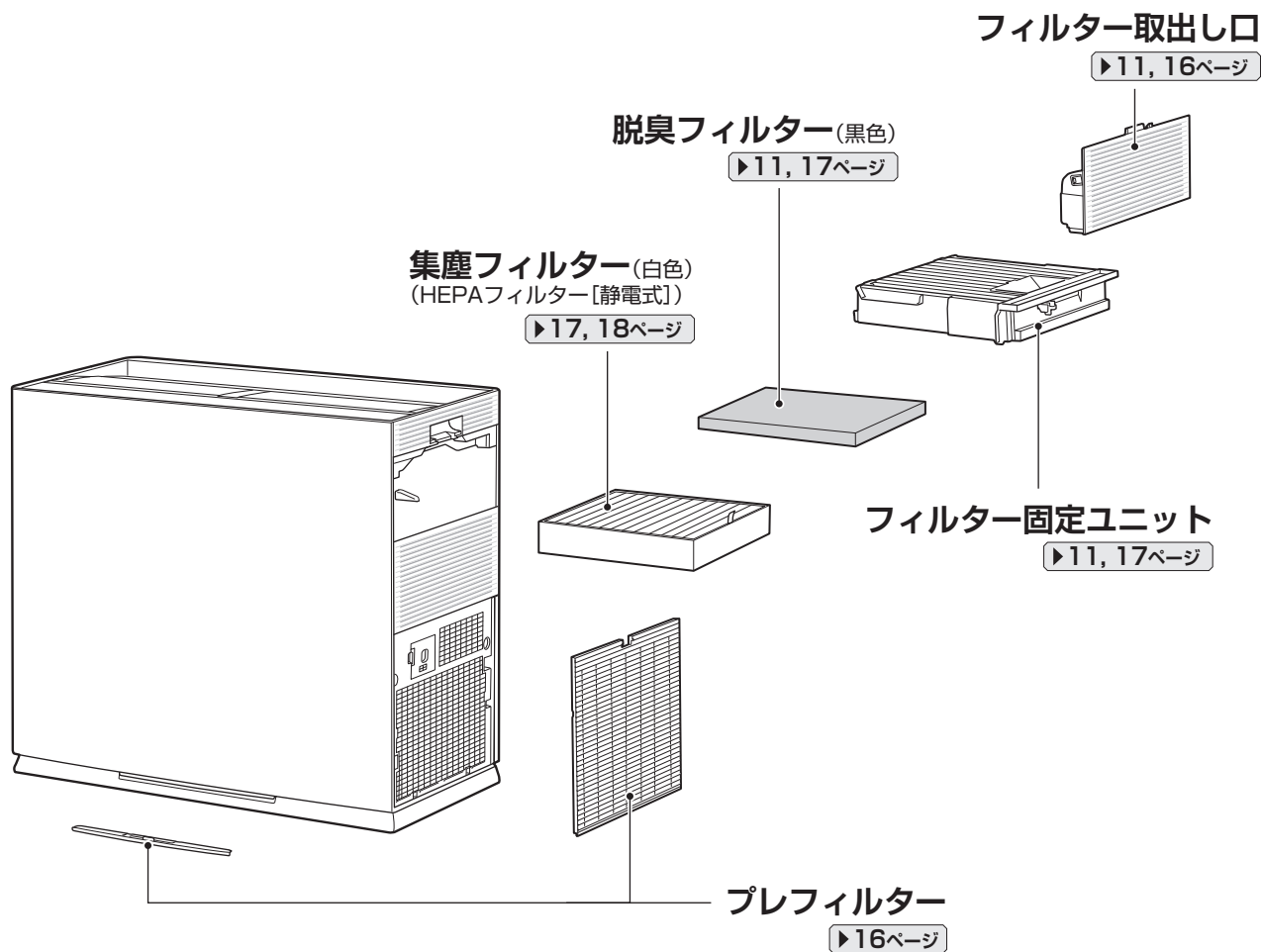


取り外せる主な部品

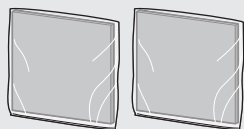
左右に同じ部品があります。

お願い

けがや故障の原因になりますので、必ずすべての部品を取り付けた状態で運転してください。



付属品



脱臭フィルター……………2枚
運転前に本体に取り付けてください。▶11ページ



取扱説明書(本書) …… 1部
保証書 …………… 1部

フィルター(別売品)の取付けについて

別売品のフィルターを取り付ける場合は、「フィルター(別売品)の取付け」を参照してください。▶19ページ

メンテナンスについて

正常な動作や機能の維持と故障の未然防止のためにも、メンテナンス業者とのメンテナンス契約をしていただくことをおすすめします。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

はじめに

運転する

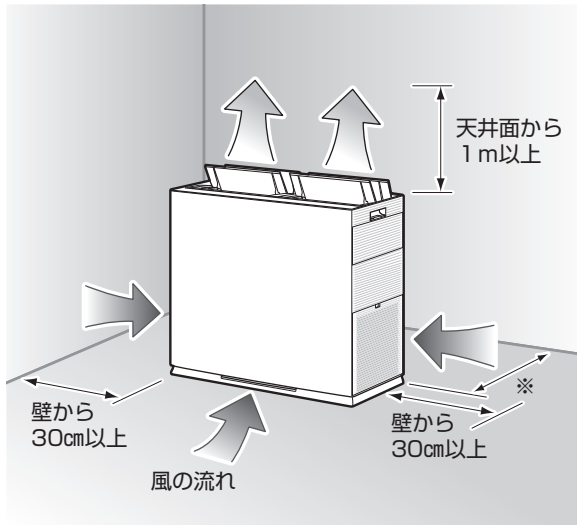
設定を変える

お手入れ

困ったとき

運転前の準備

1 お部屋に設置



上手な設置方法について

- 室内全体に風が行きわたる場所を選んでください。
 - 安定した場所に置いてください。不安定な場所に置くと本体の振動が大きくなる場合があります。
 - 空気清浄機をエアコンの反対側に設置すると、空気を循環させる効果を高めます。
(お部屋の冷暖房時には、空気をきれいにしながら室内温度の上下ムラを抑えます。)
 - 本体内部の電源回路、電線の影響でテレビの画像が乱れたり、ラジオ、ステレオから雑音が発生する場合は、本体を2m以上離してください。
コードレス電話、電波時計についても同様です。
- ※電源コードが無理に曲がることのないように壁からの距離をとってください。
(損傷・発熱のおそれ)

お願い

- 壁の汚れを避けるため、図の設置寸法を参考に設置してください。ただし、汚れた空気を吸い込むため壁の種類によっては、図の設置寸法をお守りいただいても、本体周囲の壁が汚れる場合があります。その場合は、壁から十分に距離をとって使用してください。
- 長時間、同じ場所で使用すると本体下部からの吸い込み空気により、本体下部や周囲の床や壁が汚れる場合があります。定期的にお掃除することをおすすめします。

こんな場所では使用しないでください

■ 壁やカーテンなどに風が直接あたるところ
(シミが付いたり、変形の原因)

■ 直射日光のあたるところ
(変色の原因)

■ 暖房器具の周りなどの高温になる場所
(熱により変色や変形の原因)

■ 動植物に直接風があたるところ
(風による乾燥の原因)

■ 電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多いところ
正常に作動しない場合があります。

■ 燃焼器具の近くや暖房器具の温風が直接あたる場所
(変形の原因)

■ 病院、工場、実験室、美容院、写真現像室など、薬品を扱う場所
(空气中に揮発した薬品や溶剤により本体が劣化し、故障の原因)

■ ろうそくやアロマキャンドルなどから出る「すす」(導電性のホコリ)が発生する場所

フィルターのパフォーマンスが低下し、捕集できなかったホコリでお部屋を汚す場合があります。

■ 本体の近くでは、超音波加湿器などは使用しない
集塵フィルターがカルキなどで目詰りして清浄効果が得られなくなることがあります。

■ 本体の近くでは、シリコンを配合した化粧品など[※]は使用しない

- ※ヘアケア商品(枝毛コート液、ヘアムース、ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど
- ・ ストリーマユニットの針にシリコンなどの絶縁物が付着し、ストリーマが発生しなくなることがあります。
 - ・ 集塵フィルターが目詰りして清浄効果が得られなくなることがあります。

警告

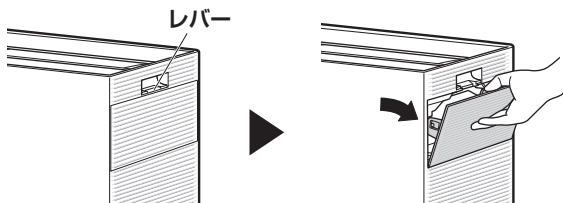
取付けの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

2 脱臭フィルターを取り付ける

図は右側のみですが、
左側も同様に取り付けてください。

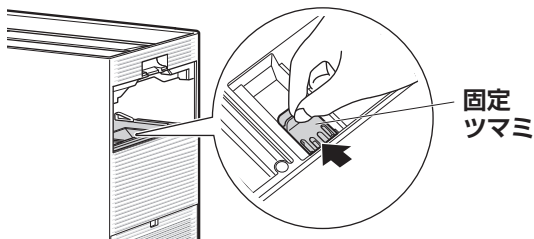
1 フィルター取出し口を取り外す。

レバーを押しながらフィルター取出し口をゆっくり手前に引く。

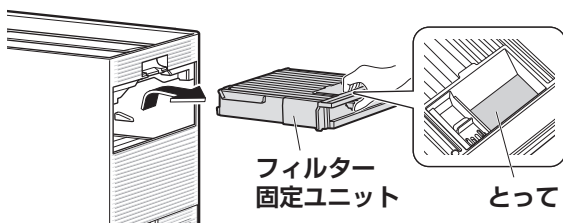


2 フィルター固定ユニットを取り出す。

① フィルター固定ユニットの固定ツマミを 側にし、ロックを外す。



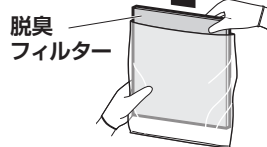
② フィルター固定ユニットの上部のとってを持ち上げ、手前に引き出す。



3 脱臭フィルターを袋から取り出す。

● フィルターに表裏はありません。

作業するときは手袋を着用してください。
(脱臭フィルターの粉で手が汚れることがあります。)



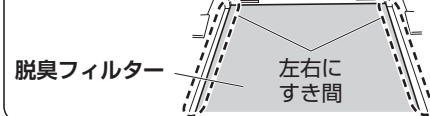
● 脱臭フィルターが入っていた袋、乾燥剤は、お住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。

4 脱臭フィルターを取り付ける。

フィルターの短辺側を本体の奥まで入れて、集塵フィルターの上に重ねる。



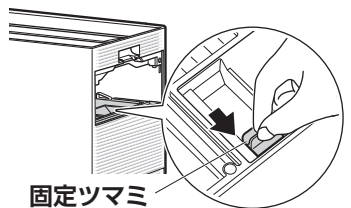
【脱臭フィルターが取り付いた状態】



脱臭フィルターの粉で集塵フィルターが黒くなりますが、集塵性能は変わりません。

5 フィルター固定ユニットを取り付ける。

フィルター固定ユニットを取り付け、固定ツマミを 側にし、ロックする。

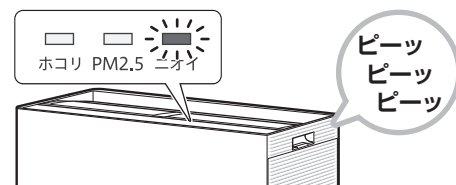


お願い 必ずフィルター固定ユニットをロックしてください。ロックしないで運転すると異音や性能低下のおそれがあります。

6 フィルター取出し口を取り付ける。



● 運転開始時にお知らせ音が鳴り、ニオイセンサーランプが点滅する場合は、脱臭フィルターやフィルター固定ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。



3 電源プラグをコンセントに差し込む

● 電源プラグを差し込んでから最初の約1分間をニオイセンサー感度の基準とします。
空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを差し込んでください。



運転する

警告

- 運転中に電源プラグを抜いて運転を停止しない。(発熱による火災や感電の原因)
- フィルター固定ユニット、集塵フィルターやその他部品を取り外したまま運転しない。(深紫外線が漏れ、目や皮膚に害を及ぼす原因)

フィルター交換
 ■
 ■

UV清浄
 フィルターリセット
 (2秒押し)

表示明るさ
 (明・暗・切)
 (2秒押し)

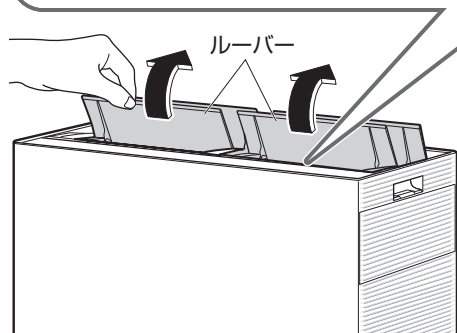
強
 標準 8時間
 弱 4時間
 自動 1時間

風量
 切タイマー

ホコリ PM2.5 ニオイ

風量
 切タイマー

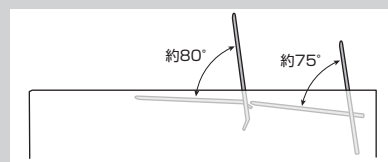
電源



運転前にルーバーを手で開けてください。
(手動式ですので運転停止後も、自動では閉じません。)

風向を変えたいとき

ルーバーをお好みの位置に調節してください。4段階で調節できます。



空気清浄運転(UV清浄)

お部屋の空気をキレイにし、運転中に自動または手動でUV照射を行います。

電源 を押す。

- もう一度押すと停止します。

お願い 運転中に本体を動かしたり、部品の取外し・取付けをしないでください。故障や誤動作の原因になります。

自動UV清浄

自動でUV照射を行います。

- 運転「入」にすると自動で本体内部の集塵フィルターにUV照射(約30分)を行います。そのまま運転を続けると、UV照射終了から約90分経過するごとにUV照射(約30分)を繰り返します。
- UV照射中はUV清浄ランプ(白色)が点灯します。

手動UV清浄

手動でUV照射を行います。UV清浄をすぐに開始したいときにご使用ください。

UV清浄 を押す。

- UV照射(約30分)を行います。
- UV照射中はUV清浄ランプ(白色)が点灯します。
- UV照射中に **UV清浄** を押すと、UV照射が停止し、UV清浄ランプも消灯します。

UV清浄 を押して、UV照射停止後も約90分経過するごとにUV照射(約30分)を繰り返します。
(自動UV清浄に戻ります。)

- 運転停止中は、UV照射はできません。

お知らせ

- ご使用時間に応じて、1回あたりの照射時間は最大150分まで延長されます。
- 室内温度が高いときはUVユニット保護のため、UV清浄ランプは点灯したままUV照射を停止します。
- ご購入時の設定は、風量「自動」になっています。
- 電源プラグを抜いた場合や、停止した後の次回運転時は、前回の運転内容で運転を行います。
- 電源プラグを差し込んだ直後は、約2秒間、運転操作ができません。

切タイマー運転

停止させるまでの時間を設定することができます。

切タイマー を押す。

- 押すごとに設定時間が切り換わります。



- 切タイマー運転中も設定時間を変更することができます。

風量を変える

お好みの風量を選択できます。

風量 を押す。

- 押すごとに風量ランプ(白色)が切り換わります。




風量「自動」運転について

- 空気の汚れ具合に応じて、自動的に風量を6段階で調整します。
- 空気がキレイな場合は、通常の「弱」運転より風量を弱くした運転を行います。
- 清浄能力は風量が強くなるほど向上します。

キーロック

使用できるボタンを制限し、誤って操作するのを防ぎます。

表示明るさ
(明・暗・切) を約2秒間押す。

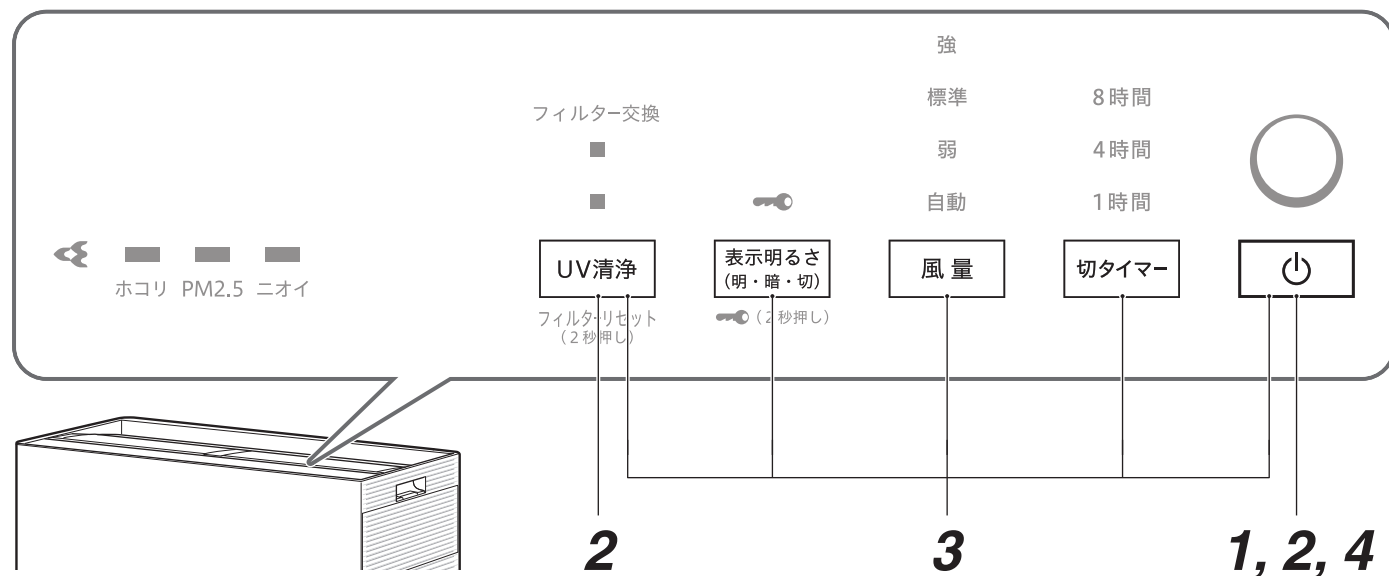
- キーロックを設定すると  が点灯します。
- もう一度 **表示明るさ**
(明・暗・切) を約2秒間押すと、取り消すことができます。
- キーロック設定中は操作が制限され、他のボタンを押しても「ピッピッピ」と音が鳴り、誤って操作するのを防ぎます。

お知らせ

- キーロック設定中に電源プラグを抜くと、キーロックは取り消されます。
- 電源運転機能「ON」時は電源プラグを抜いても、キーロックは取り消されません。▶14, 15ページ

設定を変える

■お好みやご使用環境に応じて、本体の設定を変えることができます。



1  を押して運転を停止させる。

2  と  を「ピピッ」と音が鳴るまで約5秒間同時に長押しする。
現在設定されている内容に対応する各ランプが点灯します。

3 設定したい内容のボタンを押して、設定を変更する。

4 設定変更後、 を「ピー」と音が鳴るまで約5秒間長押しする。
運転停止状態に戻ります。

これで設定完了です。

お知らせ

約1分間何も操作しないと、そのときの各ランプの内容に設定変更され、運転停止状態に戻ります。

ホコリ／PM2.5センサーの感度設定

ホコリ／PM2.5センサーの感度が
お好みに合わない場合は、設定を
変更してください。

ご購入時の設定：通常

3 風量 で設定を変更する。

押すごとに操作パネルの風量ランプが
切り換わり、感度を変更できます。

風量ランプ	感度
弱	低め
標準	通常
強	高め

◀ センサーが反応しにくくなります。

◀ センサーが反応しやすくなります。

ストリーマの出力設定

ストリーマ放電の「シュー」という音や、オゾンの
ニオイが気になるときは、「低め」にしてください。
※「低め」で運転すると脱臭能力などが低下するため、
「通常」でのご使用をおすすめします。

ご購入時の設定：通常

3 切タイマー で設定を変更する。

押すごとに切タイマーランプ
(4時間)が点灯⇄消灯します。

切タイマーランプ (4時間)	出力設定
点灯	通常
消灯	低め

◀ すべての風量でストリーマ運転します。

◀ 風量が「弱」のときストリーマを停止します。
自動運転で風量が「弱」のときも同様です。

電源運転機能の設定

運転中に元電源を切った場合、再度元電源を入ると、
元電源が切れる前の状態で運転を自動で再開します。
集中管理時の複数台の一括連動運転などに使用できます。

ご購入時の設定：OFF

3 表示明るさ (明・暗・切) で設定を変更する。

押すごとにUV清浄ランプが
点灯⇄消灯します。

UV清浄ランプ	電源運転機能
点灯	ON
消灯	OFF

◀ 元電源の入／切で運転／停止が
できるようになります。

⚠ 警告

運転中に電源プラグを抜いて
運転を停止しない。
(発熱による火災や感電の原因)

⚠ 注意

元電源が切れている間に、本体の周りに高温になる
ものを置いたり、吸込口や吹出口をふさがない。
(発熱や発火の原因)

ホコリ量の設定

ホコリの多い環境でのご使用される場合、「多い」にしてください。

ご購入時の設定：標準

3 UV清浄 で設定を変更する。

押すごとにフィルター交換ランプが
点灯⇄消灯します。

フィルター 交換ランプ	ホコリ量
点灯	多い
消灯	標準

◀ 「標準」の半分の時間で、
フィルター交換ランプが点灯します。

風量自動の風量範囲設定

風量自動の運転音が気になるときは
「ひかえめ」にしてください。

ご購入時の設定：通常

3 風量自動ランプ で設定を変更する。

押すごとに風量自動ランプが
点灯⇄消灯します。

風量自動 ランプ	風量自動運転時の ファン回転数上限制限
点灯	ひかえめ
消灯	通常

◀ ファンの回転数を抑え
運転音を抑制します。

お手入れ

お手入れ早見表

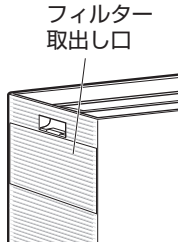
お手入れの際の各部品の取外し・取付けたは、各参照ページをご覧ください。

本体・フィルター取出し口 (左右2カ所)

汚れが気になるとき

ふき取り

- 水で湿らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。
- 汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。
- 硬いタワシなどを使用しない。(傷の原因)

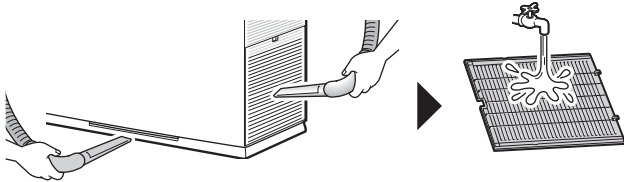


プレフィルター (前面、左側、右側)

約1週間に1度

掃除機

水洗い



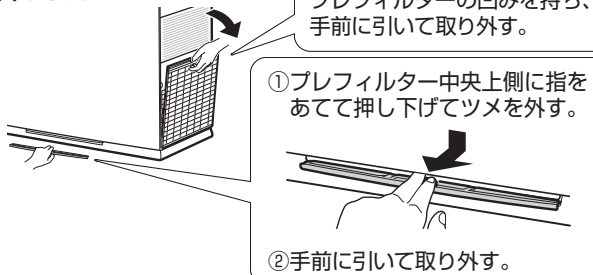
- 掃除機でホコリを吸い取った後、取り外して水洗いし、日陰でよく乾かす。
- 格子の間のお手入れには、やわらかいブラシを使用する。

お願い

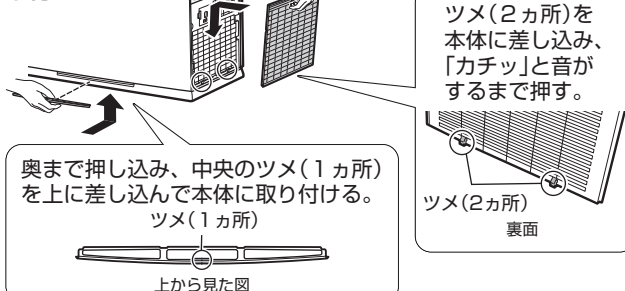
- 綿棒や硬いタワシは使用しないでください。(フィルター部破損の原因)
- 力を加えずぎないでください。(フィルター部破損や傷の原因)

- 汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきし、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いしてから日陰でよく乾かす。

取外しかた



取付けかた



警告



必ず実施

- お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。(感電やけがの原因)



禁止

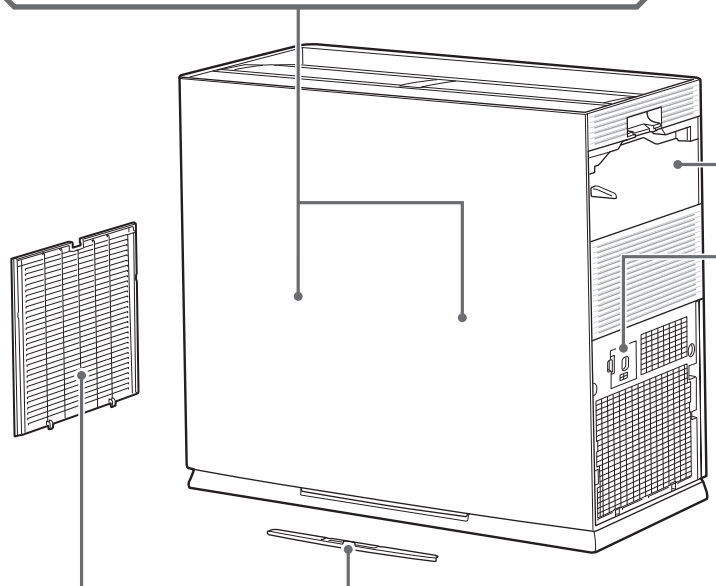
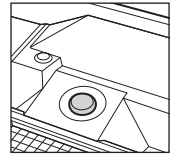
- 電源コードを持って抜かない。(断線による発熱や発火の原因)
- 可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない。ベンジンやシンナーで本体をふかない。(感電や引火、ひび割れの原因)
- 本体を水洗いしない。(感電や火災・故障の原因)
- お客様自身で分解や改造、修理はしない。(火災や感電、けがの原因) 修理はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

UVユニット (内部、左右2カ所)

UVユニットはお手入れできません。*

- UVユニットに触らない。(故障の原因)

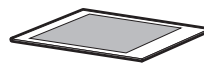
*お手入れ不要ですが、汚れが気になる場合は交換での対応となります。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



別売品

バイオ抗体フィルター / チタンアパタイトフィルター

▶19, 25ページ



開封後 約1年で

交換

特化型脱臭フィルター

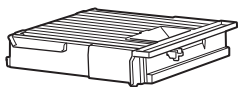
▶19, 25ページ



開封後 約3カ月で

交換

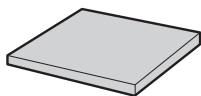
フィルター固定ユニット (左右2カ所) 取外し・取付けは ▶11ページ



汚れが気になるとき **掃除機**

- 取り外して掃除機でホコリを軽く吸い取る。
- フィルター固定ユニットは、取り外すとUV照射できない安全スイッチの役目をしています。お手入れ後は必ず取り付けて運転してください。

脱臭フィルター (左右2カ所) 取外し・取付けは ▶11ページ **水洗い不可**



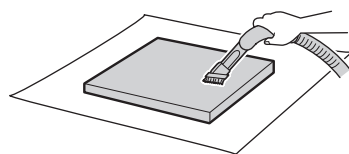
汚れが気になるとき **掃除機**

ニオイが気になるとき **日陰で風にあてる**

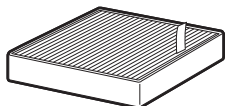
- 取り外して掃除機でホコリを軽く吸い取る。
- ニオイが気になるときは、日陰で風にあてる。(約1日)
- 表面をこすらない。
- 水洗いはしない。(水洗いすると型くずれして使用できなくなります。)

▶21ページ

表面が部分的に白く見える場合がありますが、脱臭性能、使用上ともに問題はありません。脱臭フィルターの粉で手が汚れることがあるため、手袋を着用してください。



集塵フィルター (左右2カ所) 取外し・取付けは ▶18ページ **水洗い不可** **掃除機不可**



フィルター交換ランプが点滅したとき **交換**

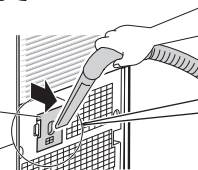
ホコリ/PM2.5センサー (左右2カ所)

ホコリなどがたまったら **掃除機**

- ① プレフィルター(左右)を外す。
- ② 掃除機のすきま用ノズルなどでホコリを吸い取る。

ツメを外し、手前に引く

センサー用空気取入口



約3カ月に1度 **ふき取り**

- ① プレフィルター(左右)、センサー用空気取入口のカバーを外す。

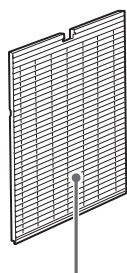
②

レンズ



ライトなどで照らしても見えづらいため、内部左側に沿って乾いた綿棒で軽くこする。周辺のホコリは掃除機のすきま用ノズルなどで吸い取る。

- ③ お手入れ後、確実にカバーを取り付ける。(誤動作の原因)



お願い

- 変色や変形を防ぐためにお守りください。
 - ・ 洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにふき取る。
 - ・ お湯を使用する場合は、40℃以下にする。
 - ・ 直射日光のあたる場所で乾かさなない。
 - ・ ドライヤーで乾かさなない。
 - ・ 火であぶらなない。
- 掃除機を使用する場合は、衝撃を与えないでください。(傷の原因)
- 本体に消臭剤などのスプレーを吹きかけたり、近くで使用しないでください。(故障の原因)
- 空気清浄機は、お部屋全体のホコリやニオイ成分を集める製品です。芳香剤、アロマオイル、タバコや焼肉など強いニオイのある環境でお使いになった場合、フィルターにニオイが付着し、数週間から数ヶ月でニオイが発生する場合があります。強いニオイがある環境ではお部屋の換気と併用してお使いいただくことをおすすめします。(ニオイはホコリに比べて除去するのに時間がかかります)

お手入れ

集塵フィルター (左右2カ所) 交換

図は右側のみですが、
左側も同様に交換してください。

フィルター交換ランプが点滅したら交換

お願い 必ず集塵フィルター、脱臭フィルターを取り付けた状態で運転してください。
取り付けないで運転すると故障の原因になります。

交換時期について

- フィルター交換ランプが点灯したとき
→ 交換の約1ヵ月前であることをお知らせしています。
- フィルター交換ランプが点滅したとき
→ 集塵フィルターを新しいものと交換してください。

集塵フィルターを新しいものと交換したら、

UV清浄 を約2秒間押し、
フィルターリセットを行ってください。
(「ピッピッ」と音が鳴り、フィルター交換ランプが
消灯します。)

ご購入と廃棄について

- 「別売品」をご参照ください。▶25ページ

お知らせ

- 集塵フィルターの交換時期は、使いかたや使用環境により異なります。

1 フィルター取出し口を取り外す。▶11ページ

2 フィルター固定ユニットを取り外す。

▶11ページ

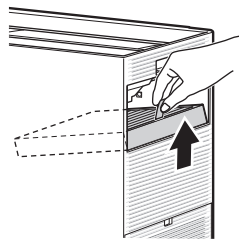
3 脱臭フィルターを取り外す。

フィルター側面を持って取り外す。

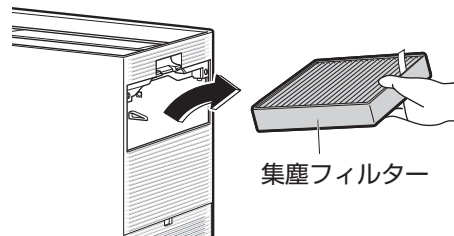


4 集塵フィルターを取り外す。

① ツマミを上を持ち上げる。

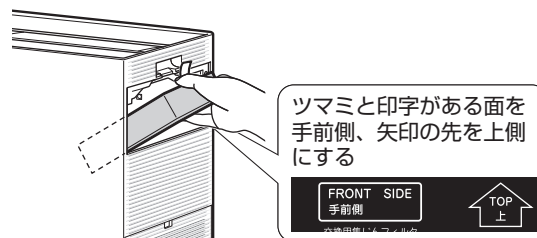


② 集塵フィルターの下部を持ち、引き出す。



5 新しい集塵フィルターを取り付ける。

- 取り付けにくい場合は、集塵フィルターを押しながら取り付けてください。



6 脱臭フィルターを取り付ける。▶11ページ

7 フィルター固定ユニットを取り付ける。▶11ページ

8 フィルター取出し口を取り付ける。▶11ページ

長期間使用しないときは

1 電源プラグを抜く。

2 お手入れをする。▶16, 17ページ

- 水で洗った部品は、特によく乾かす。
(水気が残っていると、カビの発生の原因)

3 吹出口などにホコリが入らないように、ポリ袋などをかぶせ、湿気の少ないところに立てて保管する。

(逆さにしたり、横倒しにして保管すると、故障の原因)



警告

お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

別売品 フィルター(別売品)の取付け

別売フィルターを取り付けなくても、空気清浄機の機能に支障はありません。

- 別売フィルターは付属されていません。ご購入の際は別途お買い求めください。▶25ページ
- 別売フィルターは各2枚ずつのご購入が必要です。

バイオ抗体フィルター

チタンアパタイトフィルター

バイオ抗体フィルターは、冬季など特に空気が乾燥してウイルスが繁殖しやすい時期にご使用いただく専用フィルターです。

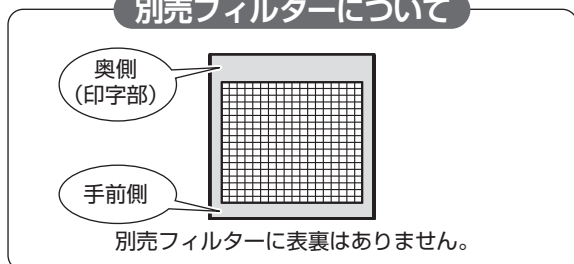
チタンアパタイトフィルターは、菌やウイルス全般が気になることにご使用いただく専用フィルターです。

- 別売フィルターの取付けかたは共通です。図はバイオ抗体フィルターで説明しています。

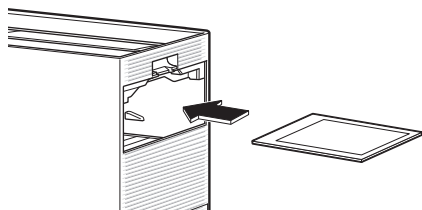
1 フィルター取出し口、フィルター固定ユニットを取り外す。▶11ページ

2 別売フィルターを脱臭フィルターの上に設置する。

別売フィルターについて



別売フィルターの奥側を製品奥に向け、脱臭フィルターの上に重ねて設置してください。



3 フィルター固定ユニット、フィルター取出し口を取り付ける。▶11ページ

お知らせ

- バイオ抗体フィルター、チタンアパタイトフィルターの寿命は開封後約1年です。継続してご使用される場合は、約1年ごとに交換してください。
- ご使用済みの別売フィルターはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。
 - ・ バイオ抗体フィルター
(材質：ポリエステル/レーヨン系不織布)
 - ・ チタンアパタイトフィルター
(材質：PET/ビニロン系不織布)
- バイオ抗体フィルターとチタンアパタイトフィルターは、同じ箇所に同時に取り付けられません。

特化型脱臭フィルター

特化型脱臭フィルターは、ニオイに特化した専用フィルターです。それぞれのニオイの除去スピードを速めます。

1 取り付ける前に同梱されているラベルに取付時期(年/月/日)を記入して、特化型脱臭フィルターの側面に貼り付ける。

特化型脱臭フィルター側面 ラベル

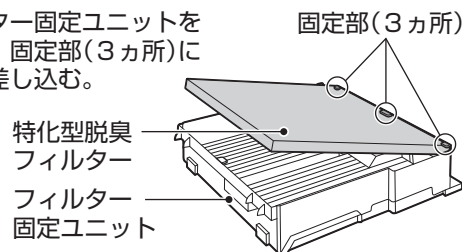
表面が部分的に白く見える場合がありますが、脱臭性能、使用上ともに問題はありません。脱臭フィルターの粉で手が汚れることがあるため、手袋を着用してください。

2 フィルター取出し口、フィルター固定ユニットを取り外す。▶11ページ

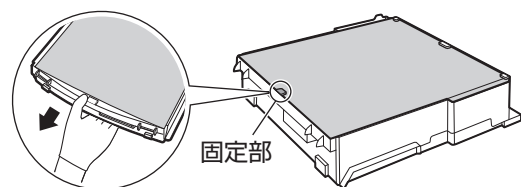
3 特化型脱臭フィルターを取り付ける。

特化型脱臭フィルターには表裏の区別はありません。

- ① フィルター固定ユニットを裏返し、固定部(3カ所)にそって差し込む。



- ② 特化型脱臭フィルターが入る程度にフィルター固定ユニットの枠を広げながら、特化型脱臭フィルターを固定部に差し込む。



4 フィルター固定ユニット、フィルター取出し口を取り付ける。▶11ページ

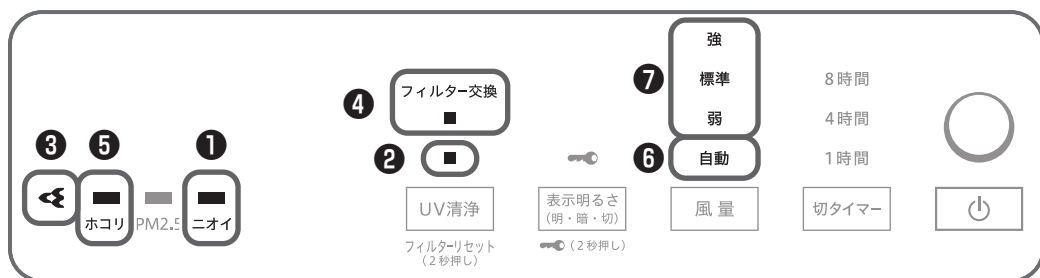
お知らせ

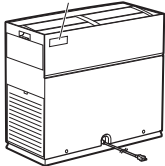
- 特化型脱臭フィルターの寿命は開封後約3ヵ月です。
- 特化型脱臭フィルターは水洗いできません。水洗いすると型くずれして使用できなくなります。
- フィルターが落下した場合、変形や粉が落ちることがありますが、脱臭能力には影響ありません。
- 常時発生し続けるニオイ成分はすべて除去できるわけではありません。ご使用の環境によっては効果は異なります。
- ご使用済みのフィルターは不燃物ゴミとして処分してください。詳しくは地域のゴミ分別方法にしたがってください。

表示ランプがこんなときは

操作パネル

表示ランプを確認し、以下の内容にしたがって対応してください。



表示ランプ	原因	対応	
①ニオイセンサーランプが点滅	脱臭フィルターが外れていたり、フィルター固定ユニットが奥まで押し込められていないと、点滅します。(点滅時は風量が低下します。)	脱臭フィルターを取り付け、フィルター固定ユニットを正しく奥まで押し込んでください。 ▶11ページ	
②UV清浄ランプが点滅	脱臭フィルターが外れていたり、フィルター固定ユニットが奥まで押し込められていないと、点滅します。(点滅時はUVが照射されません。)	電源プラグを抜いて脱臭フィルターを取り付け、フィルター固定ユニットを正しく奥まで押し込んでから、再運転してください。 ▶11ページ	
③ストリーマランプが点滅	ストリーマユニットの交換時期です。	正常な動作や機能の維持と故障の未然防止のためにも、メンテナンス業者とのメンテナンス契約をしていただくことをおすすめします。 お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 ご連絡いただきたい内容 1. 品名 空気清浄機 2. 機種名／製造番号 (本体参照) 3. お買い上げ年・月・日 4. 異常内容 5. お名前・ご住所・電話番号 機種名／製造番号 	
④フィルター交換ランプが点灯	集塵フィルター交換の約1ヵ月前です。交換用の集塵フィルターをご用意ください。▶25ページ		
④フィルター交換ランプが点滅	集塵フィルターの交換時期です。▶18ページ		
⑤ホコリランプが点滅(水色)	電気部品が故障しています。		
⑥風量自動ランプが点滅			
⑦風量ランプが3つ同時に点滅	プレフィルター、集塵フィルターは取り付けられていますか？部品を取り外して運転すると点滅する場合があります。		部品の付け忘れがない場合 電気部品が故障しています。
	プレフィルターにホコリがたまっていますか？		部品の付け忘れがある場合 電源プラグを抜いて部品を付け直してから、再運転してください。
	吹出口がふさがっていませんか？	ホコリがたまっていない場合 電気部品が故障しています。	
		ホコリがたまっている場合 電源プラグを抜いてプレフィルターのお手入れ後、再運転してください。 ▶16ページ	
		吹出口がふさがっていない場合 電気部品が故障しています。	吹出口をふさいでいる障害物の撤去後、再運転してください。
	吹出口がふさがっている場合		

よくあるご質問

お問い合わせの前にまずご確認ください。

Q: UV清浄中にUVが照射されているか見ることはできますか？

A: 安全のため見ることはできません。
フィルター固定ユニットが外れた状態では照射されない仕様になっています。

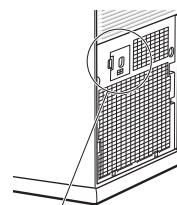
Q: ホコリ／PM2.5センサーの感度が悪いようなのですが…

A: ホコリ／PM2.5センサーのレンズが汚れていると感度が悪くなる場合がありますので、定期的にお手入れしてください。▶17ページ

また、お部屋の広さによりホコリ／PM2.5センサーの反応時間が異なります。

ホコリ／PM2.5センサーの感度の設定にしたがって調節してください。▶14, 15ページ

「強」など風量が強い場合は、ホコリ／PM2.5センサーの反応が悪くなる場合があります。風量が強く、ホコリ／PM2.5センサーに到達する前にホコリが吸込口から吸い取られるため、異常ではありません。



ホコリ／PM2.5センサー

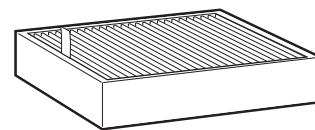
Q: 集塵フィルターはお手入れできますか？

A: お手入れできません。掃除機での掃除や水洗いはしないでください。
(集塵フィルターの性能低下の原因)

汚れがひどい場合は交換してください。▶18ページ

使用環境によっては、集塵フィルターにニオイが付着する場合があります。

ニオイが気になる場合は交換してください。▶18ページ



Q: 集塵フィルターがすぐ黒くなるのですが…

A: 集塵により黒ずんだり、UV照射により黄色または茶色になることがありますが、集塵性能は変わりません。
気になる場合は交換してください。▶18ページ

Q: 脱臭フィルターは水洗いできますか？ 交換は必要ですか？

A: 水洗いできません。
(水洗いすると型くずれして使用できなくなります。)

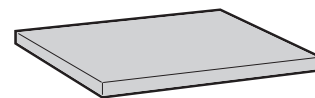
水洗いしてしまった場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

本体から取り外し、掃除機でホコリを吸い取ってください。

交換の必要はありません。

使用環境によっては、脱臭フィルターにニオイが付着する場合があります。

ニオイが気になる場合は、日陰で風にあててください。(約1日) ▶17ページ



Q: 連続運転はできますか？

A: 連続で運転できます。
定期的に運転を停止してお手入れしてください。

はじめに

運転する

設定を変える

お手入れ

困ったとき

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口**にご相談ください。

	こんなときは	ご確認ください
音がする	運転中、「シュー」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● ストリーマの運転中はストリーマユニットから「シュー」というストリーマ放電の音がします。使用条件により音が小さくなったり、音が「パチパチ」、「ジー」、「ジュルジュル」という音に変わることがありますが異常ではありません。気になる場合は、本体の設置場所を変えてください。 ● ストリーマの出力を「低め」に設定することもできます。▶14, 15ページ
	運転中、「ヒュー」「バサバサ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● プレフィルターにホコリがたまっていますか？ →お手入れをしてください。▶16ページ ● 集塵フィルターが目詰りしていませんか？ →ご使用状況によっては、目詰りして寿命が短くなることがあります。▶10ページ 集塵フィルターを交換してください。▶18ページ
	運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● 集塵フィルターが正しく取り付けられていますか？ →正しく取り付けられていない場合、音が大きくなる可能性があります。▶18ページ
表示ランプ	風量ランプ(「弱」・「標準」・「強」)がすべて同時に点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● プレフィルター、集塵フィルターは取り付けられていますか？ 部品を取り外して運転すると点滅する場合があります。 【部品の付け忘れがあった場合】 →電源プラグを抜いて部品を付け直してから、再運転してください。 【部品の付け忘れがない場合】 電気部品が故障しています。 →お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 ● プレフィルターにホコリがたまっていますか？ 【ホコリがたまっている場合】 →電源プラグを抜いてプレフィルターのお手入れ後、再運転してください。▶16ページ 【ホコリがたまっていない場合】 電気部品が故障しています。 →お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 ● 吹出口がふさがっていませんか？ 【吹出口がふさがっている場合】 →吹出口をふさいでいる障害物の撤去後、再運転してください。 【吹出口がふさがっていない場合】 電気部品が故障しています。 →お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
	ホコリ/PM2.5センサーランプが 橙色や赤色のまま変化しない	<ul style="list-style-type: none"> ● ホコリ/PM2.5センサー用空気取入れ口やその周辺にホコリがたまっていますか？ →空気取入れ口に付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。▶17ページ ● ホコリ/PM2.5センサー用空気取入れ口のカバーが外れていませんか？ →確実にカバーを取り付けてください。▶17ページ ● ホコリ/PM2.5センサー用レンズが汚れていませんか？ →乾いた綿棒などでレンズの汚れをふき取ってください。▶17ページ ● プレフィルターが汚れていませんか？ →お手入れをしてください。▶16ページ
	ホコリ/PM2.5センサーランプが 点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 表示明るさ「切」にしていませんか？ →点灯させる場合は、表示ランプの明るさを「明」または「暗」に変更してください。▶7ページ
	ニオイがするのに ニオイセンサーランプが 水色になっている	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを差し込んだときにニオイが多量に発生していませんか？ →電源プラグを差し込んでから最初の約1分間をニオイセンサー感度の基準とします。▶6, 7ページ 空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転すると、ニオイセンサー感度の基準を修正できます。
	ストリーマランプが 点灯しない場合がある	<ul style="list-style-type: none"> ● 表示明るさを「切」にしていませんか？▶7ページ ● ストリーマの出力を「低め」に設定していませんか？ →「低め」に設定すると、風量によりストリーマの運転状態が変化するため、それに合わせてストリーマランプの点灯状態も変化します。▶14, 15ページ

■運転中に誤作動したとき

運転中に雷などにより本体表示部が異常点灯したり、操作ができなくなったときは、一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。

	こんなときは	ご確認ください
表示ランプ	集塵フィルターを交換したのに、フィルター交換ランプが消灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● UV清浄 を約2秒間押ししましたか？ → 集塵フィルターを交換しても、UV清浄 を約2秒間押さなければフィルター交換ランプは消灯しません。 ▶18ページ
	ニオイセンサーランプが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱臭フィルターが取り付けられていますか？ → 脱臭フィルターを正しく奥まで押し込んでください。 ▶11ページ
	UV清浄ランプが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルター固定ユニット、脱臭フィルターが取り付けられていますか？ → 電源プラグを抜いて脱臭フィルターを取り付け、フィルター固定ユニットを正しく奥まで押し込んでから、再運転してください。 ▶11ページ
空気清浄機能	清浄効果が得られない	<ul style="list-style-type: none"> ● 風の行きわたらないところに設置していたり、周囲に障害物がありませんか？ → お部屋全体に風が行きわたる障害物のない場所を選んでください。 ● フィルター交換ランプが点灯・点滅していませんか？ → 集塵フィルターを交換してください。 ▶18ページ ● ルーバーが閉じていませんか？ → ルーバーを開けてください。 ▶12ページ ● プレフィルターが汚れていませんか？ → お手入れをしてください。 ▶16ページ
	吹出口からニオイがする	<p>空気清浄機は、お部屋全体のホコリやニオイ成分を集める製品です。お部屋に強いニオイ、常時発生し続けているニオイがある環境でお使いになった場合、ニオイは取り切れず、本体もしくはフィルターにニオイが付着し、数週間から数ヶ月でニオイが発生する場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お部屋に強いニオイや常時ニオイを発生させるものはありますか？ (塗装、新しい家具、壁紙、スプレー類、化粧品、薬品、芳香剤、アロマオイル、タバコ、焼肉など) → お部屋の換気を併用していただくか、風通しの良いお部屋でニオイがなくなるまで運転を行ってください。 ● 多人数での喫煙、焼肉などで一時的に室内にニオイが多量に発生していませんか？ → 運転していると徐々にニオイがなくなります。 ● 本体を他のお部屋へ移動しましたか？ → 元のお部屋のニオイがする場合があります。ニオイがなくなるまで運転を行ってください。 ● 脱臭フィルター、集塵フィルターからニオイがしませんか？ → 各部品のお手入れをしてください。 ▶17, 18ページ ● 本体に消臭剤などのスプレーを吹きかけたり、近くで使用しないでください。 ● ストリーマ放電中は、微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 ● 使いはじめに吹出口からニオイがする場合は、風量を「強」に設定し、ニオイがなくなるまで運転を行ってください。 ▶13ページ
	風が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 吹出口や吸込口がふさがっていませんか？ ふさがっていない場合は電気部品が故障しています。 → お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
	風量が調節できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ニオイセンサーランプが点滅していませんか？ → 脱臭フィルターとフィルター固定ユニットを正しく取り付けてください。 ▶11ページ
その他	運転中にファンが止まる	<ul style="list-style-type: none"> ● プレフィルター、集塵フィルターを外して運転していませんか？ 部品の付け忘れがある場合は電気部品の保護のため、ファンが止まる場合があります。 → 付け忘れがある場合は電源プラグを抜いて、正しく部品を取り付けてから、再運転してください。
	ストリーマ放電の音がしなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ● ストリーマの出力を「低め」に設定していませんか？ → 「低め」に設定すると、風量によりストリーマの運転状態が変化するため、それに合わせてストリーマランプの点灯状態も変化します。 ▶14, 15ページ
	テレビの画面が乱れる ラジオから雑音が発生する	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビ・ラジオが本体の2m以内に設置されていたり、室内アンテナを本体の近くで使用していませんか？ ● テレビ・ラジオの電源コード、アンテナケーブルが本体の近くに配線されていませんか？ → テレビ・ラジオ・アンテナから本体をできるだけ離してください。

仕様

機種名	ACBF15Z-S		
電源	単相100V 50/60Hz		
運転モード	強	標準	弱
消費電力(W)	165	55	25
運転音(dB) ^{※2}	52	41	30
風量(m ³ /min)	15.0	9.0	5.0
適用床面積(畳) ^{※1}	67(110m ²)		
外形寸法(mm)	610(H) × 700(W) × 325(D)		
質量(kg)	21.5		
コード長さ(m)	3.5		

※1. 適用床面積の数値はJEM1467に基づく数値です。(風量「強」時)

※2. 運転音は、本体正面から1m、床面から高さ1mの位置で測定した数値です。

●この仕様数値は、50Hz・60Hz共通です。

●停止のときもマイコンを動かせるため、約3ワットの電力を消費します。

【UV 空気清浄機 シルバー】

返却時の梱包手順

①		<ul style="list-style-type: none">・ 下箱の下に PP バンドを 2 本引いてください。・ コードを本体からゆとりを持って束ね、下箱に収納してください。
②		<ul style="list-style-type: none">・ 本体を箱に入れてください。・ 取扱説明書を本体の上に乗せてください。
③		<ul style="list-style-type: none">・ 上箱を被せ、PP バンドで止めてください。 <p>PP バンドのとめ方は取扱説明書最終ページにある「梱包時 PP バンドの使用方法」にてご確認ください。</p>

④

▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。

返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。

梱包の箱に貼り付けてあります。

お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。



梱包時PPバンドの使用方法

①



輪をつくる。

②



つくった輪をストッパーに通す。

③



④



⑤



荷物に回したもう片方の
バンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、
しっかり締める。

※手順を参考にしても分からない場合は、027-289-6080（時間外は緊急連絡先：080-5643-7181）にご連絡ください。